学校番号	３２３

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	古典（文Ｂ）	単位数	２	年次	３
使用教科書	高等学校 改訂版「古典Ｂ」（第一学習社）						
副教材等	テーマ別　古文ウィニングクリア２（尚文出版） シンプルスタイルシリーズ　古文単語３０１（尚文出版） 新精選　古典文法　改訂版（東京書籍）						

１ 担当者からのメッセージ

・基礎的な語彙力や文法の知識を基に、読解に関わる助動詞の判別を習熟し、正しく読解できるよう日々、予習復習に取り組んでください。
・本文を音読し、古文独特のリズムや表現に親しみましょう。語句の意味や口語訳を予習するとともに、授業の後には内容を振り返って復習してください。
・作品の背景にある歴史的事実や人間関係を理解し、内容を深く味わって下さい。

２ 学習の到達目標

・ものの見方・考え方を広くし、物語の背景にある歴史的事実に関する知識を身につける。
・言語感覚を磨き、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語や文化に対する関心を持つ。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	d:知識・理解
観点の趣旨	作品の価値について自ら考察するとともに、日本の文化の特質や中国の文化との関係について理解を深めようとする。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、ものの見方、感じ方を豊かにしようとする。	伝統的な言語文化及び語句の意味、用法、表記等を理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や態度） ・記述の点検 （ノート、プリント等）	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や態度） ・記述の確認及び分析（ノート、プリント等） ・定期考査	・行動の観察（学習活動への参加姿勢や態度） ・記述の確認 （ノート、プリント等） ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	d		
1学期	説話・日記	「発心集」 叡実、路頭の病者を憐れむ事 「蜻蛉日記」 うつろひたる菊	○	◎	○	a: 語句の意味、用法、文の構造について理解しようとしている。 b:内容を展開に即してとらえる。 d:説話における登場人物の行動を的確に読み取り、おもしろさを理解できている。	a:観察（発言・発表）ノート・ワークシート b:ワークシート・小テスト・定期テスト d:ノート・定期テスト
	随筆・作り物語	「枕草子」 二月つごもりごろに 「とりかへばや物語」 父大納言の苦悩	○	○	◎	a: 語句の意味、用法、文の構造について理解しようとしている。 b:内容を展開に即してとらえる。 d:物語における登場人物の行動や心情を的確に読み取り、おもしろさを理解できている。	a:ノート・ワークシート b:ワークシート・小テスト・定期テスト d:ノート・小テスト・定期テスト
2学期	作り物語	「源氏物語」 紫の上の死	○	○	○	a: 語句の意味、用法、文の構造について理解しようとしている。 b:内容を構成に即してとらえる。 d:作り物語における登場人物の行動・心情を的確に読み取り、理解できている。	a:観察（発言・発表）ノート・ワークシート b:ワークシート・小テスト・定期テスト d:ノート・小テスト・定期テスト
	評論	「無名抄」 関路の落葉 「評論」 風姿花伝	○		◎	a:評論を読んで、当時の人間・社会、自然などに対する作者の思想や和歌の内容を読み取ることができる。 d:助詞・助動詞の知識を確認し、解釈できる。	a:観察（発言・発表）ノート・ワークシート d:ワークシート・小テスト・定期テスト
3学期	軍記物語・小説	「平家物語」 忠度の都落ち 「雨月物語」 浅茅が宿	◎	○	○	a:比較的新しい年代の小説を読み、これまで扱ってきた古文作品と比較してみる。 b: 物語における登場人物の関わりやそれによる心情の変化を読み味わうことができる。 d:軍記物語における登場人物の思想・感情を読み取り、文章の特色を理解できる。	a:観察（発言・発表）ノートワークシート b:ワークシート・小テスト・定期テスト d:ノート・小テスト・定期テスト

＊表中の観点について　　a 関心・意欲・態度　　b 読む能力　　d 知識・理解